

ナガミヒナゲシに ご注意ください

春から初夏にひときわ映えるオレンジ色の花ナガミヒナゲシは繁殖力が強い外来生物であり、在来の植物の成長を阻害するおそれがあるので注意が必要です。特に、茎や葉を折ると出てくる乳液は、肌に触れるとかぶれる場合もあるので、ナガミヒナゲシを素手で触ることは避けましょう。

見分け方

- ✿ 高さ20～60cm程度、花期4～5月、花の直径は3～6cm
- ✿ 日当たりの良いところに群生します
- ✿ 一年生草本で、根から再生します

花はヒナゲシよりも小さく、花びらの色もヒナゲシより淡く、サーモンピンク系のオレンジ色です。花が終わり、花びらや雄しべが落ちると、中心にあった子房が種子の詰まった実(果実)になります。



花の様子



果実の様子



葉の様子

駆除方法

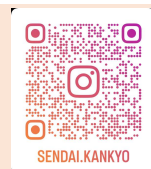
- ✓種だけでなく根からも再生するため根から引き抜きましょう。
- ✓種子が散布するのを防ぐために、花が咲く前のロゼット状態(植物の茎がほとんど伸びず、葉が根元から放射状に地面に張り付くように広がる状態)の時期に根っこから駆除するのがおすすめです。
- ✓種子が付き始めている場合は、まきちらさないように気を付けましょう。
- ✓運搬中に飛散しないよう、ごみ袋などに密閉して処分しましょう。
- ※ご家庭の場合は、袋に入れて枯死させた後、ごみ集積所へ排出してください。
- ※町内会の活動などで大量に処分する場合は、地域清掃ごみとして回収のご相談に応じますので、各区の環境事業所へあらかじめご連絡ください。
- また駆除を行うことをSNSや回覧板などで事前に広報するようお願いします。

関連情報

WebサイトやSNSでもその他
関連情報を発信しております



仙台環境Webサイトたまきさん
(環境省ポータルサイト)



仙台市環境局
(Instagram)

<制作・お問い合わせ> 仙台市環境共生課

電話:022-214-0013 FAX:022-214-0580 E-Mail:kan007130@city.sendai.jp